

授業科目名	学習指導論演習
科目番号	CB23222
単位数	1.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	春AB月4
担当教員	樋口 直宏
授業概要	学習指導および教育方法の諸問題について、受講者の発表をもとに討論を行う。基本文献の講読および授業の実際についても学び、受講生の問題関心を深める。
備考	対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	専門コンピテンス「3.教育学における総合的思考力」「4.教育学的実践力」に関連する。
授業の到達目標（学修成果）	教育方法学・学習指導論に関する理論的および実証的研究を行うことを通じて、受講者が卒業研究に向けてテーマ設定できるようになる。
授業計画	第1回 オリエンテーション 第2回 研究方法の基礎 第3回 文献検索の方法 第4回 授業実践の分析 第5回 質問紙調査の分析 第6回 上級生の研究発表会への参加と交流 第7回 受講者の関心についての討論 第8回 学校現場の研究(1) 第9回 学校現場の研究(2) 第10回 まとめ
成績評価方法	発表または事前課題レポート50%、討論への参加状況50%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	発表(50%)と討論(50%)を併用する。 指定した教科書の該当箇所を事前に読み、授業時にレポートを提出すること。
教材・参考文献・配付資料等	1. 小笠原喜康,『新版 大学生のためのレポート・論文術』, 講談社現代新書。 この他、必要な文献は適宜指示する。
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	教育方法学・学習指導論分野での卒業研究希望者は、履修すること。
他の授業科目との関連	CB11151 教育学実践演習 CB23021 学習指導論
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	教育方法, 授業, 学習指導論